

令和8年度島根県立大学人間文化学部

入学者選抜における基本方針について(「地域教員希望枠」創設の予告)

このたび、島根大学との連携事業として、令和6年6月に、文部科学省「地域教員希望枠を活用した教員養成大学・学部の機能強化事業」の採択を受けました(5か年事業)。

(取組名:過疎・少子化に直面する山陰地域における志望・養成・採用・研修段階の一貫した取組による教師の質保証)

この事業により、地域や現場ニーズに対応した質の高い教師を養成し、確保することを目的として、高校生と大学生が交流する「入学前プログラム」等の実施や、教員を目指す高校生を受け入れる「地域教員希望枠」入試の創設、島根県教育委員会及び島根大学と連携した授業の実施、そして教員採用後のフォローアップまでを一貫して取り組む予定です。

つきましては、令和8年度入学者選抜(令和7年度に実施)より、人間文化学部において総合型選抜に「地域教員希望枠」を新たに設け、大学卒業後に島根県内で教員として働く意欲を持った高校生を募集します。なお、入試実施時期などの詳細は、令和7年3月下旬を目途に公表する予定です。(本予告は現時点でのものであり、今後変更となる可能性があります。)

記

1. 入試制度概要について(主な変更点)

【人間文化学部(保育教育学科、地域文化学科共通)】

- ・ 両学科の試験区分に地域教員希望枠を設置します。
- ・ 地域教員希望枠は、島根県において学校教員(小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、特別支援学校等)になる意欲のある者を対象とします。
- ・ 地域教員希望枠への出願は、島根県内の高校生(県内高校在籍者もしくは県内在住者)に限ります。
- ・ 地域教員希望枠の出願要件に評定平均の下限を設定します。
- ・ 地域教員希望枠は、総合型選抜(11月実施)として設置し、大学入学共通テストは課しません。
- ・ 地域教員希望枠の定員は、保育教育学科5名、地域文化学科3名とします。
- ・ 一般選抜(2月実施)の定員を、保育教育学科は20名、地域文化学科は37名とします。

以上